

令和2年度

「製図」シラバス

沖縄県立那覇工業高等学校

教科名	対象学科	学年	科目名	単位数	学期	必修・選択
工業	グラフィックアーツ科	3	製図	3	全	必修
使用教科書		補助教材				

1 科目の目標

- グラフィックアーツ科における製図の役割を理解し、物を作る上での基礎・基本を高める。
- 図面を製作する際に必要な製図用具の正しい使い方を身につける。
- 図形、文字、着色の順に学び、正確な図面が描けるようになる。
- 学習した技法・方法を使って製品完成予想図面を描くことができる。

2 学習の方法

- 図面をおこす前に用紙に外枠を引かせ、線の引き方を学習する。
- 図面をおこす際に必要な製図用具の基本的な使い方を学ぶ。
- 二等分線、等分線、多角形、楕円、などの図形の描き方を学習する。
- 透視図（一点透視、二点透視、三点透視、平行透視、側転法）等の投影の概念を理解する。
- レタリングにおいて骨組み、肉付けによって書体が変わることを理解する。
- レタリングの方法、着彩の仕方（用途に対応した筆の使い方、烏口、溝引き）を学習する。

3 評価の方法

- 製図の授業では出欠は基より、日々の授業態度、テストの結果で評価をします。

評価の観点	内 容	評価方法
関心・意欲 ・態度	説明をよく理解して、作業に取り組んでいるか。 作業に主体的に取り組む、意欲的な態度であるか。	学習用具の準備、授業時の態度、提出物
思考・判断	作業をする際のポイントや、板書を記録、整理などしてその結果を次に生かすことができるか。 課題を創造的に作り上げることができるか。	レポート（課題）、小テスト
技能・表現	習得した技法を使って、単純な形式で詳細に描くことができるか。	レポート（課題）、定期テスト
知識・理解	製図・レタリングの基礎的な知識を身につけているか。 的確に判断し、早い時間で効率よく作業をこなしていくことができるか。	定期テスト、小テスト

4 その他

- 遅れている生徒には、補講し理解するまで徹底的に対応します。
- ロゴマークの公募に応募します。

5 学習計画

学期	週数	時数	単元名	学習の内容	学習のねらい	学習活動 (評価方法)
1 学期	14	1	製図とは 製図用具	<ul style="list-style-type: none"> ・製図の定義 ・製図用具の使用方 法 	<ul style="list-style-type: none"> ・製図の理解 ・製図用具の理解を深め、正 しく理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・製図の役割や方法な どについて、基本的 な用具の使い方か ら立体的な図面の 描き方までを基礎 的・基本的な内容 を学習することで実 際の製図の動作 を身につける。 ・課題の提出 ・出欠、学習態度 ・定期考査の結果
		1				
		2	21	図形	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図法、円図法、 接触図法、面積図 法、曲線図法 	
17	投影	<ul style="list-style-type: none"> ・投影図、透視図 、一点透視、二点透 視、三点透視、 	<ul style="list-style-type: none"> ・技法の使い方と、留意点。 ・立体から平面、平面から 			
2 学期	16	3	レタリング	<ul style="list-style-type: none"> 平行透視図、測点 法 	<ul style="list-style-type: none"> 立体に直すときの注意点。 ・文字の骨組みを知り、肉付 けをする。 ・字体を描く際の諸注意。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レタリングの基本と なる文字の仕組み、 文字デザイン、ポ スターカラーの着 彩方法などを学び、基 本的なレタリング ができるようになる。 ・課題の提出 ・出欠、学習態度 ・定期考査の結果
		45		<ul style="list-style-type: none"> ・文字の骨組み ・明朝体 ・ゴシック体 ・文字のデザイン、 ロゴマークの制作 ・ポスターカラーの 濃度、各種筆の使 用方法、溝引き、 烏口 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の意味、内容を意識し ながら文字に肉付けをさ せる。 ・着色の基本を学び、均一に 仕上げていく。 ・丸筆、平筆、面相といった 3種類の筆の特徴・溝引 き、烏口を使ってカラーの 直線、曲線がかかる。 	
3 学期	5	3 12	応用	<ul style="list-style-type: none"> ・ロゴマークの作成、 レイアウト、ポ スター制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習してきた知 識と技術を生かして広告 やロゴマークの作成、ポ スター制作をさせ、授業を通 して学んできたことを再 認識させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この一年間で学んで きたことを再確認 させ、これらの知識 を応用させる。 ・課題の提出 ・出欠、学習態度 ・定期考査の結果
	35	105				

